

# 記入例

通常の所得減少による減免の場合

○で囲んでいる太枠内のみを、例にならい記入してください。

新型コロナウイルス感染症の影響による減免の場合

## 収入・所得見込額報告書 (給与収入、年金収入、その他収入がある)

## 所得見込額報告書 (給与収入、年金収入、その他収入がある場合に使用)

証番号	1234567	減免対象者氏名	守口 もり吉
-----	---------	---------	--------

証番号	1234567	減免対象者氏名	守口 もり吉
-----	---------	---------	--------

※新型コロナウイルス感染症の影響による減免を申請する場合は、以下表の1月から申請月までの収入額を全て記入してください。

※新型コロナウイルス感染症の影響による減免を申請する場合は、以下表の1月から申請月までの収入額を全て記入してください。

① 給与収入 [ 有 無 ]

事業所等名称【注1】		1月分	2月分	3月分	4月分	5月分	6月分
					200,000 円	200,000 円	100,000 円
7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分		
円	円	円	円	円	円	円	

① 給与収入 [ 有 無 ]

事業所等名称【注1】		1月分	2月分	3月分	4月分	5月分	6月分
		200,000 円	100,000 円				
7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分		
円	円	円	円	円	円	円	

【以下、担当者記入欄】

1. 通常の所得減少に伴う減免  
 直近3か月の収入見込額の平均を算出  
 減免事由発生後1年間の収入見込額  
 減免事由発生後1年間の所得見込額 【カ】-控除額

2. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免  
 令和3年の収入見込額 【エ】

【以下、担当者記入欄】

1. 通常の所得減少に伴う減免  
 収入金額の平均を算出  
 1年間の収入見込額  
 1年間の所得見込額 【カ】-控除額

2. 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免  
 令和3年の収入見込額 【エ】

収入額の方かる書類(給与明細等)を必ず添付してください。

6月に減免を申請する場合は、1月～6月までの収入実績額を記入してください。

② 年金収入 [ 有 無 ]

年金の種類 (不明の場合、空欄で可)【注2】	1回あたりの受取額【オ】	年間収入見込額【オ】×6
厚生年金	150,000 円	900,000 円
	円	円

② 年金収入 [ 有 無 ]

年金の種類 (不明の場合、空欄で可)【注2】	1回あたりの受取額【オ】	年間収入見込額【オ】×6
厚生年金	150,000 円	900,000 円
	円	円

【以下、担当者記入欄】

減免事由発生後1年間の収入見込額 【カ】

減免事由発生後1年間の所得見込額 【カ】-控除額 【キ】

【以下、担当者記入欄】

減免事由発生後1年間の収入見込額 【カ】

減免事由発生後1年間の所得見込額 【カ】-控除額 【キ】

③ その他収入 [ 有 無 ]

所得の種類【注3】	1回あたりの受取額【ク】	年間収入見込額【ク】×受取回数
	円	円
	円	円

③ その他収入 [ 有 無 ]

所得の種類【注3】	1回あたりの受取額【ク】	年間収入見込額【ク】×受取回数
	円	円
	円	円

【以下、担当者記入欄】

減免事由発生後1年間の収入見込額 【ケ】

減免事由発生後1年間の所得見込額 【ケ】-控除額 【コ】

【以下、担当者記入欄】

減免事由発生後1年間の収入見込額 【ケ】

減免事由発生後1年間の所得見込額 【ケ】-控除額 【コ】

○太枠内に記入し、一人ずつ報告してください。  
 ○上記収入額が分かる書類(給与明細書・年金振込通知書・源泉徴収票など)のコピーを必ず添付してください。コピーが添付できない理由がある場合は、必ず理由等を裏面の「申立書」に記入してください。  
 ○虚偽の報告をしたことが判明した場合は、減免取り消しとなります。

○太枠内に記入し、一人ずつ報告してください。  
 ○上記収入が分かる書類(給与明細書・年金振込通知書・源泉徴収票など)のコピーを必ず添付してください。コピーが添付できない理由がある場合は、必ず理由等を裏面の「申立書」に記入してください。  
 ○虚偽の報告をしたことが判明した場合は、減免取り消しとなります。